

全国のソフトバンクショップで、6月27日より iTunes Card を販売開始  
～携帯電話ショップ初、POSA 版 iTunes Card を販売～

2012.06.20 15:00

ソフトバンクモバイル株式会社、ソフトバンク BB 株式会社、  
インコム・ジャパン株式会社

ソフトバンクモバイル株式会社とソフトバンク BB 株式会社は、2012年6月27日(水)より、全国のソフトバンクショップ※1において iTunes Card の販売を開始します。今回の取り組みは、インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区)の POSA 技術を活用して実現するもので、POSA 版 iTunes Card の販売は携帯電話ショップで初めて※2となります。

POSA 技術とは、POS レジで支払いが確定した時点で、対象のカードを有効化(Activation)する技術です。POSA 版 iTunes Card は在庫のリスクがないため、iTunes Card の全ラインアップ(1,500円、3,000円、5,000円、10,000円)を全国のソフトバンクショップで販売できるようになり、今後はクレジットカードを持っていないお客さまでも、店舗で iPhone や iPad を購入してすぐに音楽やゲーム、アプリケーションを楽しめるようになります。

また、ソフトバンクショップでは、iPhone や iPad ケース、ヘッドホンなどのアクセサリ、デジタルテレビチューナーなどの多彩な周辺機器を取りそろえており、iTunes Card の取り扱いによって、iPhone、iPad に関連する商品をワンストップで提供できるようになります。

なお、POSA 版 iTunes Card の販売にあたっては、ソフトバンク BB が商品の流通・ディスプレイ、インコム・ジャパンが POSA 技術の提供を行います。

※1 一部店舗除く。

※2 2012年6月20日時点。インコム・ジャパン調べ。

■インコム・ジャパン株式会社 <http://web.incomm.com/japan.do?lng=1041>

インコムは、ギフトカードおよびプリペイドカードに関連した技術提供を行っており、業界最大手の企業です。北米を中心に25万か所の流通・販売網を構築しており、2011年度においては約1.2兆円のプリペイドカード、ギフトカードを販売しています。インコムの最新 POSA(Point of Sales Activation)技術は、製品の販売や消費者への利便性に大きな変革をもたらしました。小売業者のプリペイドカード/商品販売の発展に貢献し、製品の梱包や流通においても多大な合理化を実現しました。インコムが保有する有効化や減算処理

に関連する数多くの特許は業界に革命をもたらし続けます。

※iPhone、iPad、iTunes は、米国および他国の Apple Inc.の登録商標です。

※iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

© 2020 Incomm Japan Co.,Ltd. All Rights Reserved.